

## 令和4年度就労継続支援A型事業所の経営状況調査票

法人名	株式会社ブリッジ	法人番号	53600001019016
事業所名	手しごと事業所ビッグスマイル	電話番号	0980-79-0585
事業所番号	4712300534	FAX番号	0980-79-0586
指定年月日	平成27年7月1日	E-mail	aizfactory@gmail.com
提出日	令和4年7月25日	担当者名	田村愛子

## 1 定員、1日の平均利用者数及び1日の平均労働時間等

	定員 (人)	1日の平均利用者数 (人) ※1	1日の平均労働時間 (時間) ※2	利用者それぞれの 就労継続支援A型計画 作成の有無
令和2年度 (R2.4.1~R3.3.31)	20	11	4.0	有 ・ 無
令和3年度 (R3.4.1~R4.3.31)	20	13	4.0	有 ・ 無

※1：各年度における利用者の延べ数を、各年度の開所日で除して算出すること。

※2：各年度における利用者の労働時間の合計を、各年度の利用者の延べ数で除して算出すること。

## 2 利用者が従事する生産活動に係る収支状況

(生産活動に係る収入から必要経費(利用者の賃金を含まない)を除いた額が、利用者の賃金総額以上となっているか)

	①生産活動に 係る収入 (円)	②生産活動に 係る必要経費 (円)	③利用者の 賃金総額 (円)	④= (①-②) -③ (円)	主な生産活動 (就労事業)の内容
令和2年度 (R2.4.1~R3.3.31)	9,732,635	5,169,430	10,550,643	-5,987,438	弁当、総菜の製造販売、ゴミ袋点字刻印作業、配食サービス事業
令和3年度 (R3.4.1~R4.3.31)	10,879,800	5,852,777	12,153,546	-7,126,523	飲食事業(弁当・焼き菓子)配食サービス事業、ゴミ袋点字刻印作業

経営改善計画書を提出ください

## 3 備考(2の収支状況についての分析、今後の事業展開等についての見通しなど)

・令和3年度上半期は新型コロナウイルス感染症の影響から減収を余儀なくされたが、商品価格設定の見直しや販路を拡大する事により徐々に売上の回復を図った。成果は順調で同下半期にかけてコロナ禍前の水準まで売上を戻す事が出来たものの、コロナ第5波の影響を受け事業所の休業等でまた減収を余儀なくされた。引き続き今年度も流行期毎に影響があると思われる。

・利用者の特性などを考慮しつつ、作業の効率化に力をいれているが、高齢化や人手不足により生産性の向上が難しい状態である。今後の展開として新事業も視野に入れながら安全かつ効率的に作業できる環境整備と売り上げの安定化を軸として取り組んで行く所存である。

## 4 その他の収入の状況

	自立支援給付費 (円)	特定求職者 雇用開発助成金 (円)
令和2年度 (R2.4.1~R3.3.31)	19,144,952	200,000
令和3年度 (R3.4.1~R4.3.31)	26,157,394	0

## 【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	手しごと事業所ビッグスマイル		代表者氏名	田村愛子	
事業所所在地	沖縄県宮古島市平良字東仲宗根163-1				
連絡先	電話番号	0980-79-0585		FAX番号	0980-79-0586
職員数	6	定員	20	利用者数	17 (うち身体 4 知的 3 精神 8 その他 2)
事業所の設置主体	社会福祉法人・民間企業・NPO法人・その他			設立年月日	平成27年7月1日
改善計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日とする				

### 1 前年度、指定基準第192条第2項を満たすことができていない理由と具体的改善策 (詳細かつ具体的に記載すること)

(未達成理由) ・原材料の高騰による原価率の上昇 ・人材不足による生産性の低下 ・新型コロナウイルス感染症の影響による事業所の休業及び生産活動の休止	(具体的改善策) ・価格設定の見直しや仕入先、原材料コストの見直し ・人材の確保と育成 ・感染予防対策の徹底とBCPの活用による生産活動の維持に努める
---	--

### 2 前年度の事業内容及び改善計画期間を通じて実施する事業内容

前年度の事業内容	改善計画期間を通じて実施する事業内容
・飲食事業(弁当・焼き菓子)(一般客・競合店多数・職員4名、利用者10名)・宮古島市依託 食の自立支援事業(公共機関・増加傾向有り・職員1名、利用者1名)・外注委託作業 宮古島市指定ゴミ袋点字刻印作業(公共期間・現状維持・職員1名・利用者5名)	・飲食事業(弁当・焼き菓子、人材育成と生産性の向上を図る)・宮古島市依託食の自立支援事業(増収の見込み)・外注委託作業 宮古島市指定ゴミ袋点字刻印作業(現状維持)ドリップコーヒーパック封入作業(職員1名、利用者10名、弁当盛り付け作業後に行う)

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性(どのような資格、経験等を持った者が担当するか等)について詳細に記載すること

### 3 改善計画期間を通じて達成する事業収入目標額(1年間の額を記載)

14,417,044 円
(積算根拠) ・飲食事業 9,869,044円・宮古島市食の自立支援事業 3,000,000円・宮古島市ゴミ袋点字刻印作業 900,000円・外注委託作業648,000円

(注) 収入目標額は、「平均利用者数×平均労働時間×最低賃金額×平均利用日数×12か月」以上の額でなければならない。

### 4 改善計画期間を通じて達成する必要経費の見込額(1年間の額を記載)

7,260,291 円
(積算根拠) ・飲食事業(仕入、パッケージ代等含む)4,036,777円・宮古島市食の自立支援事業(仕入、パッケージ代含む)1,709,665円・外注委託作業 宮古島市ゴミ袋点字刻印(梱包材等)3,888円 ドリップコーヒーパック封入(梱包材、使い捨て手袋等)16,491円 販管費(水道光熱費、広告宣伝費、リース代、保険料等)1,493,470円

### 5 改善計画期間の生産活動に係る事業の収入ー生産活動に伴う必要経費(3-4)

7,156,753 円
-------------

### 6 改善計画期間の利用者の総賃金額の見込額

12,749,977 円
(積算根拠) 令和4年度実績(4月～6月分)の支払い賃金実績+4月～6月分の実績より算出した平均支払い賃金×9か月分(R4年7月～R5年3月)

### 7 指定基準第192条第2項に係る判定(5-6)

-5,593,224 円
指定基準第192条第2項不適

事業所代表者署名欄 田村 愛子



※「必要経費」は、利用者の賃金を含まないこと。

※その他、社会福祉法人会計基準又は就労支援事業会計基準に基づく会計書類等を添付すること。